



時間短縮
をしたい



画期的
製品を知りたい



MFG-20

インバータチラー冷却式
高周波ボルトヒーター
MFG-20

設定不要のオートマチック高周波ボルトヒーター

CLASS

ボルトヒーター

BOLT HEATER

TYPE

高周波

HIGH FREQUENCY

PRODUCT BY

TORQUE SYSTEM

マッチング調整不要



コイルやボルトが変わっても、加熱ボリュームを調整するだけで簡単に作業ができます。

ワークコイルの交換が簡単



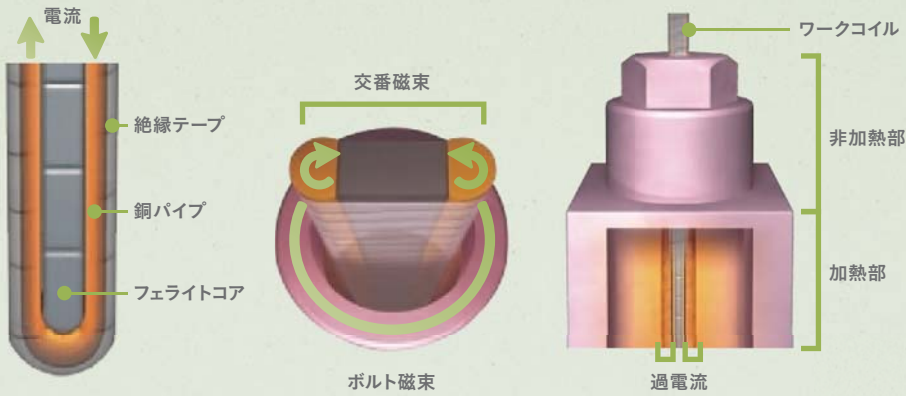
蝶ねを緩めチューブを抜き差しするだけの簡単交換。工具は不要で異物混入の心配がありません。

冷却水温上昇の心配いらず



インバータチラー式冷却水循環装置採用で、水温が常に設定温度で保たれます。

安全向上・品質向上・時間短縮・作業環境改善を実現する高周波ボルトヒーター



【簡単操作のデジタルパネル】



トルクシステムの高周波ボルトヒーターは水冷式ワークコイルを熱電対ヒーター用孔・計測用孔に挿入して使用します。交流電流によってワークコイルから発生する交番磁束がボルト内部へ貫通することで非常に密度の高い渦電流を誘導し、そのジュール熱でボルトを加熱します。ボルト中心穴から外側へ熱伝導を起こし、ボルトを熱膨張させてナットを回します。従来の電熱式ボルトヒーターとは異なり必要な部分だけを適切なパワーで加熱するため、無駄な温度上昇を抑えボルト自体の材質に影響を及ぼしません。

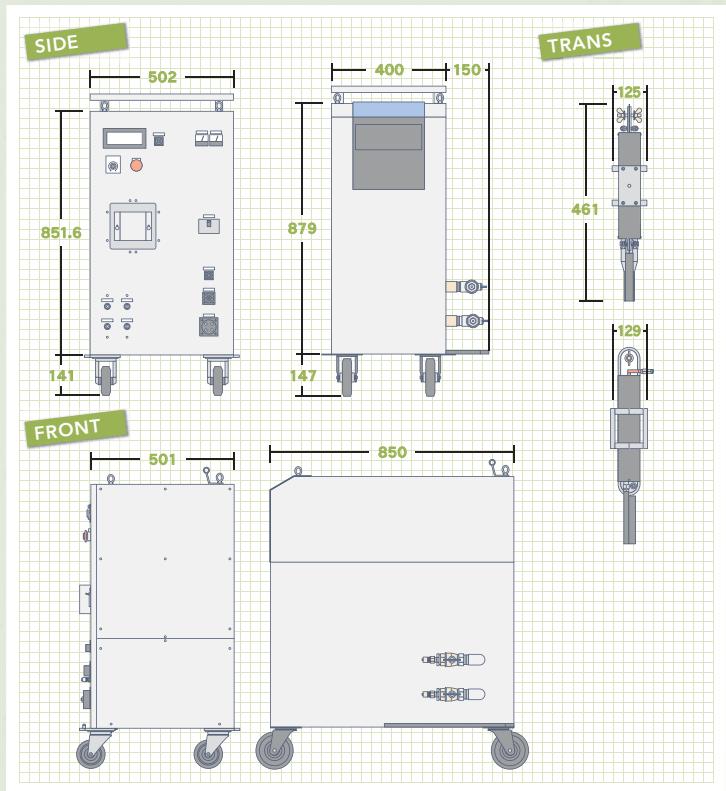


「現場密着」だから分かる 「作業員のホンネ」

電熱式のボルトヒーターは長時間加熱するのでボルトと一緒にケーシングなどの本体も一緒に膨張してしまい、ハンマーを併用しないとナットを緩めることができません。ボルトだけを急速に加熱する高周波ボルトヒーターの導入でハンマー作業から解放され、作業工程が大幅に短縮できます。また火傷の危険などを軽減できるので作業環境は大きく変わり作業員からも大好評です。



SPEC	MFC-20
動力源	3相 200 ~ 240V ± 5%
入力	25.0kVA
出力	20.0kW
発振方式	他励
発振周波数	30 ~ 60kHz
負荷・結合方式	誘導結合
冷却	冷却(専用冷却装置) 循環推量: 8.5ℓ/min以上 水温: 夏季33℃以下/冬季5℃以上 循環水圧: 0.45~0.5MPa 循環水: 純水を使用(標準)
ケーブル長	高周波出力ケーブル長: 10~15m 電源ケーブル長: 20m 冷却装置制御ケーブル長: 5m 手元操作ボックスケーブル長: 10m
保護装置	過電流保護 半導体ヒートシンク温度上昇検出 フロースイッチ
スイッチ素子	半導体
出力制御方式	サイリスタ使用による定電流制御
重量	130kg



※単位(mm)

加熱締付

会社案内

トルク締付

テンション締付

軸力測定

フランジワーキング

その他・アクセサリ

便利な資料